

## 1. コラム「論点提起」：信頼の根拠や如何

今年に入っても、大企業の組織的な検査不正、資格不正が相次いでいる。これらはいずれも品質不正等につながるものであり、エンドユーザーの安全性に関わる不祥事である。それ以前にも、自動車メーカーの出荷検査不正、建設会社の杭打ちデータ改竄、素材メーカーの品質データ改竄、免震・制振機器メーカーの検査データ改竄、ハウスメーカーの型式認定外建築・資格不正取得等々、上げればきりが無い。大企業という「規模だけの基準」で信頼性が担保されている保証はない。

- ▼レクサス販売店で車検不正、現場疲弊で繰り返す不祥事の構図 2021. 7. 21 日経ビジネス <https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00304/072100013/>
- ▼三菱電機、絶つことできない不正の根 悪質で深刻、自浄作用なし！ 2021年07月21日 16時45分 J-CAST <https://bit.ly/3rCykUf>
- ▼パナソニックコンシューマーマーケティング（株）による技術検定の実務経験不備等について 令和3年7月16日 国土交通省 <https://bit.ly/3BDEx77>
- ▼JIS規定と異なる試験を25年間実施、日本軽金属がアルミ板製品で検査不正 品質不正問題 2021年05月18日 08時00分 MONOist <https://bit.ly/3iKqZ0r>
- ▼品質不正(2020年7月17日以前の一覧) 日本経済新聞 <https://s.nikkei.com/3ib0VLF>
- ▼品質不正企業リスト (一社)ディレクトフォース <https://bit.ly/2UYwyRL>

加えて、2021年7月12日に放映されたNHK「逆転人生」を観ていたら、中小企業(従業員20人、年商23億円)が開発した「空調服」を訴える製造委託先の中堅企業(従業員420人、年商260億円)による知財権訴訟が紹介されていた。企業規模の格差を利用したこうした事象は昔からよく聞く話で、いまだに続いていたのかと再認識させられた。しかも、その訴訟は一番で敗訴した原告の中堅企業が控訴した二審の知財高裁(裁判官は知財高裁所長)での判決予定日に自ら控訴を取り下げている。

- ▼逆転人生「夏に涼しさ革命を！ ファン付き作業服」、NHK オンデマンド <https://www.nhk-ondemand.jp/goods/G2021114627SA000/index.html>
- ▼あのヒット商品にパクリ騒動が…？ 「空調服」裁判の意外な結末 中小企業も他人事ではない「危うい決断」 現代ビジネス 2020.07.13 <https://bit.ly/3kRtcud>
- ▼NHK「逆転人生」放送に関するご報告 2021年7月13日 株式会社サンエス <https://www.sun-s.jp/news/img/news210713.pdf>

翻って、現下のコロナウィルスの感染拡大阻止に大きく貢献しているコロナワクチン開発において、超大手企業ファイザー社とベンチャー企業のビオンテック社は完全なパートナーとしてワクチン開発を行っている。(詳細は、仕組みの群像 <https://bit.ly/3i6huu2> を参照)

いまや、企業・組織等の「信用」はその規模にあるのではなく、個々が有する真の創発力・技術力・マネジメント力によるべきであり、その関係も元請・下請構造ではなく、対等なパートナー関係であるべきである。それなくして、オープンイノベーションなど机上の空論である。いまだ、外形的な規模指標にこだわる日本がはたしてそうした状況から脱皮できるか如何。